和歌山県立
日高高等学校
SGH通信
第６号
2019年5月23日

2018年度活動記録
中川邸イベント（1）

２学年の「総合的な学習の時間」で実施しているSG課題探究Ⅱでは、各グループでさまざまに工夫を凝らした取組が行われました。その中の一つ、地域産業分野で「なかがわ桜まつり」に取り組んだグループから活動報告をします。

ごあいさつ
（当日配布パンフレットより）

私達は、「総合的な学習の時間」で、地域活性化をテーマに１年間取り組んできました。その中で、高校生が地域の方々と関わることにより、地元の良さを感じることができ、また地域の方々同士もこのイベントを通じて交流を深めることができると思いこのイベントを開催しました。また、来場者の方々には、この旧中川邸にも親しみを持ってもらえたら嬉しいです。

今日は存分に楽しんでください。

日高高校２年普通科
杉元陽菜 藤川真夕 大川結衣
津本遼右 宮本真光

活動を通して学んだこと

①目標達成までにかかる時間や難しさ
②グループワークの大切さ、協力することでできること

リサーチクエスチョンを立てるまでが難しく、最初は戸惑いの連続でしたが、みんなで話し合い、調べ物をしているうちに、目標が見えてきて、最終的にはしっかり取り組むことができました。

大きかったのはイベント開催です。イベントに参加したことはあっても、自分たちで企画するイベントについては、本当にゼロからの挑戦でした。宣伝、会場の間取りなどを一から全て自分たちで作り上げていくことは難しかったです。けれど、一人で取り組むのではなくて、グループのみんなと協力したことでやり遂げることができました。自分が考えてもいない方向からの意見に出会ったり、それらをもとに改善したりしていく過程が、グループ活動ならではの取組だと思い、とても大切なことだと感じました。

この一年間の総学は、本当にいい経験になりました。グループワークでしかできないことができたり、他にもいろいろな関わりが増えたりします。自分たちのイベント開催は、最初は難しかったけれど、結果的に楽しくてすごくいい経験になったので、後輩のみなさんも、ぜひ取り組んでみてください。

（３年３組　杉元陽菜）